

令和5年度スーパーサイエンスハイスクール事業

理数セミナーのお知らせ

LGBTQ+ってなに？

—脳の性について正しく知って差別をなくす—

日時 | 令和5年4月15日(土)
午後2時から午後4時まで

会場 | 本校1階多目的ホール (予定)

対象 | 高校生・中学生

講師 | 国際基督教大学・自然科学デパートメント
特任教授 **小林 牧人 先生** (富士高卒業生)



講演概要

ヒトの身体に性的な違い（生殖腺，生殖器官，二次性徴）があるように、ヒトの脳にも性的違いがあります。前者は身体の性、後者は脳の性と呼ばれています。脳には3種類の異なる性的役割を果たす神経回路があると考えられています。それらは「性自認」，自分の性をどう思うか、「性的指向」，どちらの性に惹かれるか、そして「性周期」，脳下垂体からのホルモンの分泌を周期的に起こすか、ということを決める神経回路です。

脳の3種類の神経回路と身体の性の組み合わせによって、個人としてはLGBTQ+FMといった多様な性が生まれます。この多様な性は、ほとんどの場合、病気ではなく個性です。差別されるものではありません。このように社会が考えていく課題を、科学の観点からの理解を深めて、考えていくことが重要です。

講師紹介

略歴：都立富士高，東京大学農学部水産学科卒業，東京大学大学院水産学専攻修了．農学博士．東京大学農学部助手，助教授，国際基督教大学準教授，教授を経て現在は特任教授．
富士高スタリオンスOB，東京大学ウォリアーズOB．



お問い合わせ：探究・SSH部 TEL 03-3382-0601